



2023年7月14日

各 位

会 社 名 バリュエンスホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役 嵯本 晋輔
(コード番号：9270 東証グロース市場)
問合せ先 取締役 CFO 佐藤 慎一郎
(TEL. 03-4580-9983)

TCFD 提言に基づく情報開示に関するお知らせ

当社は、「TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース^{※1}）」提言に基づく情報開示を行いましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 気候変動への取組

当社は、「Circular Design for the Earth and Us」をパーパスに掲げ、世界中の実物資産を不要になった人から必要な人へとマッチングしモノを循環させる「Circular Design Company」として、持続可能な社会の実現を目指しております。サステナビリティへの取組は、当社の中長期的な成長を実現する上で重要な経営課題と認識しており、中期経営計画「VG1000 ver2.0」においてもE・S・Gそれぞれのコミットメントを開示し、取組を推し進めております。

このうち、気候変動に関しては、当社として特に重要と特定した18のESG課題（マテリアリティ）の1つであり、「2030年までにバリューチェーン全体におけるカーボンニュートラルを目指す」ことを目標に掲げております。2022年9月にはTCFD提言への賛同を表明するとともに、賛同企業や金融機関等で構成される「TCFD コンソーシアム^{※2}」に加盟いたしました。

2. TCFD 提言に基づく情報開示

TCFDの情報開示フレームワークに沿って、気候変動に関する取組状況に関して開示いたしました。

開示内容の詳細につきましては、当社ホームページをご覧ください。

<https://www.valuence.inc/sustainability/>

今後も気候変動への取組を推進し、開示内容の拡充に努めるとともに、持続可能な社会への貢献と企業価値の向上に努めてまいります。

※1 G20（金融・世界経済に関する首脳会合）の要請を受けて、金融安定理事会（FSB）が気候関連の財務情報の開示を充実させるために設立したタスクフォース。

※2 企業の効果的な情報開示や、開示された情報を金融機関等の適切な投資判断につなげるための取組について議論する場として、2019年に設立したコンソーシアム。

以上